



瀬戸内エンタープライズ株式会社 SDGs宣言

当社は、「従業員の健康と地域経済の発展に寄与し、持続していく会社を」という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年9月29日

瀬戸内エンタープライズ株式会社

代表取締役 近藤 功平



重点項目(ターゲット2030)

安全・確実な海上輸送

島国である日本にとって必要不可欠な海上輸送を、積み上げてきた船舶保守管理技術を駆使して、安全・確実に遂行します。蓄積した知識と経験を明文化していくことで、次世代に高度な技術をつないでいきます。

【主な取り組み】

- ・知識・経験の形式知化による技術共有
- ・損害保険の加入



環境に配慮した企業活動

働く場所である海の環境に配慮した企業活動を行います。海洋生態系や海面水位を意識して、温室効果ガスの排出削減や海洋汚染の防止、海洋生態系に配慮した運航に努めてまいります。

【主な取り組み】

- ・船内にバラスト処理水装置の設置
- ・EEDI(エネルギー効率設計指標)の基準を満たした船舶の取得



健康経営の推進

従業員のこころと体の健康に重点を置いた職場環境づくりをいたします。多様な意見を取り入れ、多様な働き方を受け入れることで、従業員が健康に働ける職場環境づくりを目指します。

【主な取り組み】

- ・多様な経歴・国籍・働き方を持つ従業員の尊重
- ・海外からのリモートワーク制度
- ・従業員の意見の尊重、健康診断・人間ドック休暇



海事産業への貢献

海事都市である今治市で海上輸送を手がける企業として、海のまちに貢献できるように努めます。海の文化や営みを次世代に承継するために、健全な経営に努めていきます。

【主な取り組み】

- ・地域行事や会合へ積極的に参加
- ・他業種等との地域交流



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。